

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部環境保全課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	公害対策事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	健康被害及び生活環境への被害を未然に防止するため、環境関連法令に基づく指導及び環境の監視を実施する。	公共用水域、地下水、有害大気汚染物質、ダイオキシン類、環境騒音の常時監視 特定事業所の排水の測定 工場、事業所及び工事現場への立ち入り検査	3：おおむね近づいた	継続	10,442	29,056	39,498	調査項目の増加	調査項目が増えた場合に予算措置を適切に図ること。	
2	環境保全事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	安全で快適な生活環境の保全を図るため、環境の保全に係る活動を総合的に行う。	環境審議会（2回）、環境影響評価専門委員会（1回）の開催 各種啓発活動	3：おおむね近づいた	継続	457	10,645	11,102	（仮称）阪南港北部公有水面埋立事業方法書への対応 啓発活動の効果向上に向けた改善	環境影響評価専門委員会の円滑な運営支援 啓発内容のマンネリからの脱却	
3	浄化槽指導事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	公衆衛生の向上及び生活環境の保全のため、浄化槽管理者に対し浄化槽法に基づく適正な維持管理を指導する。	浄化槽管理者への戸別訪問による管理者の義務の啓発	3：おおむね近づいた	継続	-	6,538	6,538	浄化槽管理者への法令等の周知	浄化槽管理者が適切に浄化槽を管理し、法令に基づく手続きに遺漏が無いよう市民等に対し効果的に啓発する。	
4	自然環境保全事業	人が緑と触れあっている	地域の貴重な財産である自然環境の保全・再生を図るため、自然環境の保全及び啓発に係る活動を行う。	神於山保全活用推進協議会の活動活性化に向けた取組 クビアカツヤカミキリ被害対策 里山ボランティア育成入門講座の実施	3：おおむね近づいた	継続	307	6,116	6,423	神於山保全活用推進協議会の体制改善 クビアカツヤカミキリ被害対策の強化	神於山保全活用推進協議会の体制改善の推進 クビアカツヤカミキリ被害対策に関する関係課との連携	
5	地球温暖化対策事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会が構築されている	市域内における、温室効果ガスの削減に努めるため、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を推進する。	地球温暖化対策設備導入補助金の申請方法改善と交付 リユースEV運用実証 市域の再生可能エネルギー導入に向けた研究	3：おおむね近づいた	継続	5,000	6,843	11,843	市域における有効な再生可能エネルギー導入方策の確立 EV（電気自動車）の普及	連携企業との効果的な調査研究 リユースEV運用実証の成果公表	
6	環境計画推進事業	持続可能で信頼される行政になっている	地球環境に配慮した取組を推進するため、岸和田市環境計画の企画、調整及び進行管理を行う。	環境計画等推進会議の体制改善	3：おおむね近づいた	継続	-	1,743	1,743	岸和田市環境計画の改定	動画媒体を用いた計画の策定と周知	
7	環境保全課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	円滑な業務遂行に向けた各種改善	3：おおむね近づいた	継続	1,617	10,967	12,584	各業務の効率化	執務環境の整備	
8	岸和田市環境基金積立事業	持続可能で信頼される行政になっている	生活環境の保全・向上に向けた環境施策の拡充を図るため、岸和田市環境基金を適正に管理する。	岸和田市環境基金への積立	3：おおむね近づいた	継続	10,007	73	10,080	より効果的な事業への活用	環境保全課、財政課、事業主管課との間における適切な情報共有	